



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和4年4月14日(木)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなで作る尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
 - ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
 - ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

熊本地震から6年・・・復興を願います

4月14日 熊本地震 校長講話(全校放送)

みなさん、おはようございます。今日は熊本地震が発生した日です。2016年4月14日午後9時26分、熊本県益城町で震度7を観測しました。さらに2日後の4月16日午前1時25分にはマグニチュード7.3の地震が発生し、益城町及び西原村で震度7を、熊本県を中心にその他九州地方の各県でも強い揺れを観測しました。震度7の地震が同一地域で連続して発生するのは震度7が設定された1949年以降初めての事です。北九州でも強い揺れを感じました。覚えている人も多いと思います。

ニュースで報道されているように、熊本城をはじめ、被災地の復興もだいぶ進んできました。しかし、現在でも避難生活を余儀なくされている方も100名ほど多くいらっしゃり、今もその被害が続いているのだということを私たちは忘れてはなりません。3月11日には東日本大震災の話をしました。今日も、今一度熊本地震で被害にあった人たちに思いをはせる機会を共有したいと思います。私たちにできることは、「絶対に忘れない」「関心をもつ」ということです。地震のことを忘れずに心にとどめて行くこと、そして今、生きていることの素晴らしさや命の大切さをかみしめることこれ続けていくことが真の意味での復興に繋がるのだと校長先生は思います。私たちが今幸せな学校生活を送ることができていることに感謝してほしいと思います。

話はかわりますが、1年生のみなさんは学校生活には少し慣れましたか。自分自身を変えてくださいという話を学年集会でしましたが、挨拶の声が日に日に大きくなっていることに「自分自身を変えようとしている気持ち」が伝わってきます。2・3年生もこれまで以上に上級生としての誇りをもって学校生活を頑張ってください。これで、先生の話が終わります。